

# 不二

小学初級版 幼・1・2・3年生用



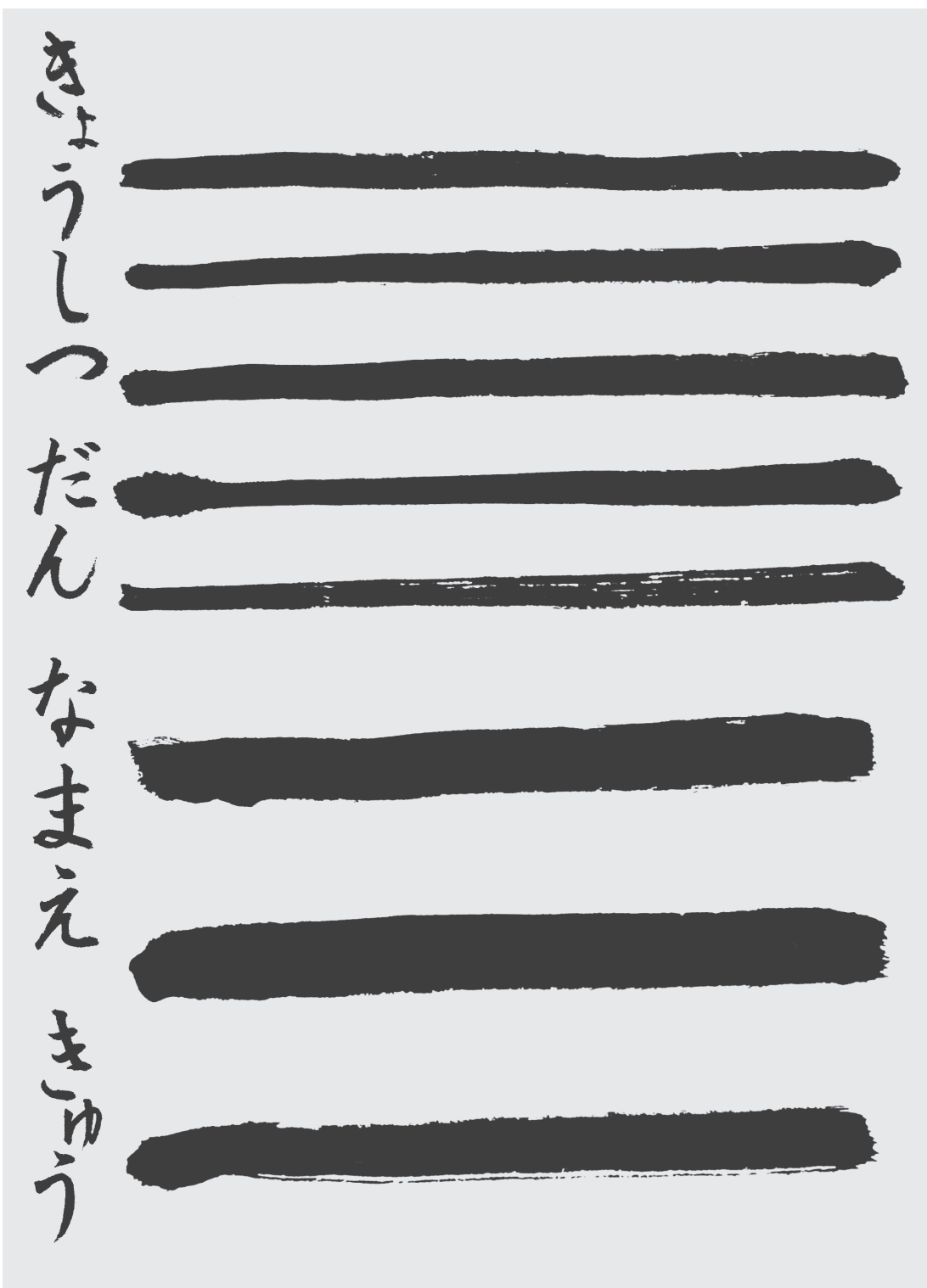
4/2024

☆教室名を記入

☆段は赤の漢数字  
(初・二・七)で記入

☆級は黒の算用数字  
(1・2・10)で記入

☆出品券をはる



(手本のならいかたは10ページ)

☆なまえは、かけるひとは漢字でかきましょう。

☆なまえもさくひんのいちぶです。

ていねいにかきましょう。

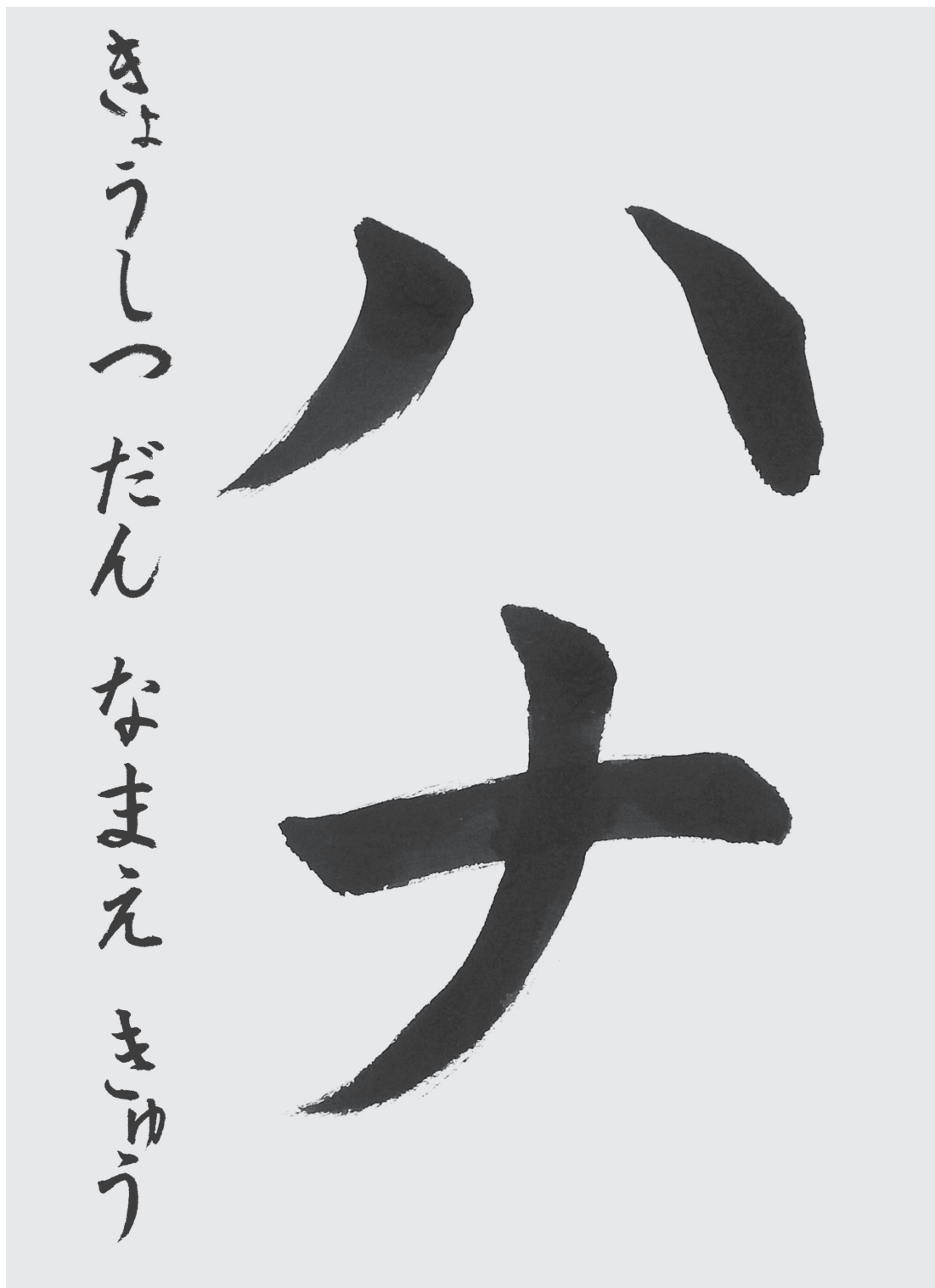
ハ  
ナ

☆教室名を記入

☆段は赤の漢数字  
(初・二・七) で記入

☆級は黒の算用数字  
(1・2・10) で記入

☆出品券をはる



(手本のならいかたは10ページ)

☆はじめて出品するときは、このなかの一字だけを  
かいても出せます。一字だけを出品する場合は、  
「二年」と学年を出品券横に明記して下さい。

☆なまえは、かけるひとは漢字でかきましょう。  
☆なまえもさくひんのいちぶです。  
ていねいにかきましょう。

おお  
ぞら  
大空

教室  
段  
名  
前  
級

大空

（手本のならいかたは11ページ）

☆教室名を記入

☆段は赤の漢数字（初・二・七）で記入

☆級は黒の算用数字（1・2・10）で記入

☆出品券をはる

☆はじめて出品するときは、この中の一字だけを書いて出せません。一字だけを出品する場合は、「三年」と学年を出品券横に明記して下さい。

☆名前はなるべく漢字で書きましょう。☆名前もさくひんのいちぶです。ていねいに書きましょう。



〔硬筆幼年〕

キ	ラ
リ	イ
ン	オ
	ン

（手本のならいかたは12ページ）

ライオン キリン

※高学年の用紙を使う場合は右のように必ずマスの線を入れて書いてください。

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン（サインペン）、色は黒です。ボールペンの使用は不可。  
★清書では消しゴムを使用しません。

依田蘭香先生書

〔硬筆一年生〕

チ	こ
ヨ	く
丨	ば
ク	ん

（手本のならいかたは13ページ）

こくばん チョーク

※高学年の用紙を使う場合は右のように必ずマスの線を入れて書いてください。

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン（サインペン）、色は黒です。ボールペンの使用は不可。  
★清書では消しゴムを使用しません。

依田蘭香先生書

☆名前は、かける人は漢字でかきましょう。課題と同じようにていねいにかきましょう。

☆鉛筆の濃さは、2Bか3Bであることがのぞましい。

〔硬筆二年生〕

川	の
せ	せ
ら	ら
ぎ	ぎ
メ	
ダ	
カ	
の	
む	
れ	

(手本のならいかたは14ページ)

川のせせらぎ メダカのむれ

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン(サインペン)、色は黒です。ボールペンの使用は不可。

荒谷由美子先生書

※高学年の用紙を使う場合は右のように必ずマスの線を入れて書いてください。

★清書では消しゴムを使用しません。

〔硬筆三年生〕

原	っ
ば	ば
で	で
ツ	ツ
ク	ク
シ	シ
を	を
見	
つ	
け	
た	

(手本のならいかたは15ページ)

原っぱでツクシを見つけた

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン(サインペン)、色は黒です。ボールペンの使用は不可。

荒谷由美子先生書

★清書では消しゴムを使用しません。

☆名前は、なるべく漢字で書きましょう。課題と同じようにていねいに書くようにしましょう。  
 ☆鉛筆の濃さは、2Bか3Bであることがのぞましい。

じょうふく  
〔条幅2年生〕 小久保嶺石先生書

じょうふくよう  
〔条幅幼・1年生〕 小久保嶺石先生書

教室名

段(赤の漢数字)

名前

級(黒の算用数字)



しゅっぴんけん  
出品券をはる

【お願い】 条幅作品でも、半紙作品と同様に、「教室名、段(赤の漢数字)、名前、級(黒の算用数字)」を書いてください。

スミレ

教室名

段(赤の漢数字)

名前

級(黒の算用数字)



コトリ

★条幅の大きさはたて68cm×よこ23cm(全紙6分の1)です。

しゅっぴんけん  
出品券をはる

# 学習のポイント

## 筆使い

条幅作品では、筆使いを工夫して書きましょう。筆の鋒の弾力（バネ）を使って、のびのびと。

## 反省と鑑賞

書き終わったら、少しはなれて、字の大きさや線の太さなどがどうか見てみましょう。全体感、三字の収め方を確かめましょう。

## 章法（構成）

名前はしあげです。全体を見て入れましょう。

正しさ



★段は赤の漢数字（初・二…七）、級は黒の算用数字（一・二…十）で記入。

教室名

段（赤の漢数字）

名前

級（黒の算用数字）

## 双鉤法 ふでのもちかた



人さしゆび、中ゆびの2本をふでのじくにかけてもつもちかた。

紙面から手首を離して、筆管は第二関節に副えます。少しワキを開いて、手首と指の力を抜いて軽く持ちます。腋を開いた分だけ腕を下げ、手首と指を少し内側にまわした型で筆を持ちます。

しゅつぴんけん  
出品券をはる

（手本のならいかたは16ページ）

これは運筆のときの筆と手指、腕の状態を示している  
ではありません。ご注意ください！



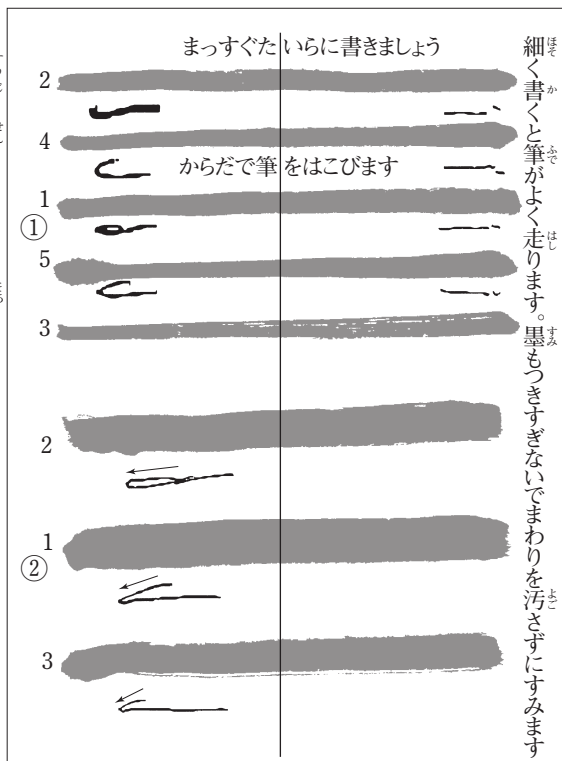
ここにちゅうい 幼・1年

② 太い横線（半紙の下半分に三本）：  
細い線よりも、太く、少しみじかめに書いてみよう。  
太めに書くときは、筆を右から左へ入れてから右に  
ひきもどすように書くときよい。  
書きおえた半紙は新聞紙にはさんでおく。

① 細い横線（半紙の上半分に五本の線を1〜5のじゅ  
んばんで書く）：  
すみをつけすぎないで、細い線を書く。しせいを直し、  
筆を立てて、体を使って書こう。体を少し左にふって、  
筆をかるくあて、左から右へおなじ太さで。

ねらい  
★筆使いになれる。すみになれる。  
★書道では「横棒三年 縦棒七年」といわれ、先生に  
入門すると最初に学ぶ基本中の基本でした。

数字は線と線のハバを整えて書くためのじゅんばんです



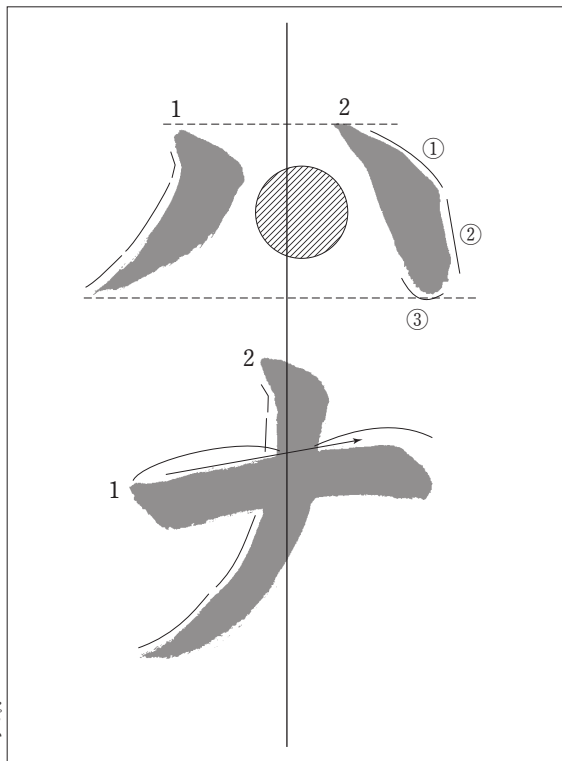
ここにちゅうい 2年

ナ：一画めはやや右上がりに力強く、最後はとめる。  
二画めは中心のあたりから強く入り、のびやかに  
左へとはらう。

学習のポイント  
ハ：一画め、二画めの書きはじめる位置をよくたしか  
める。  
一画めは強く打ちこみ、力強くはらう。二画めは  
①②③のリズムでていねいに筆を運ぶ。

ねらい  
★カタカナの半紙二字書き課題。  
★姿勢の確認。（上の字を書く時は半紙を手前にひく）

◎あきに注意



ここに  
ちゅうい 3年

ならい

★上下二字のバランスをとる。

★姿勢の確認。(上の字を書く時は半紙を手前にひく。)

学習のポイント

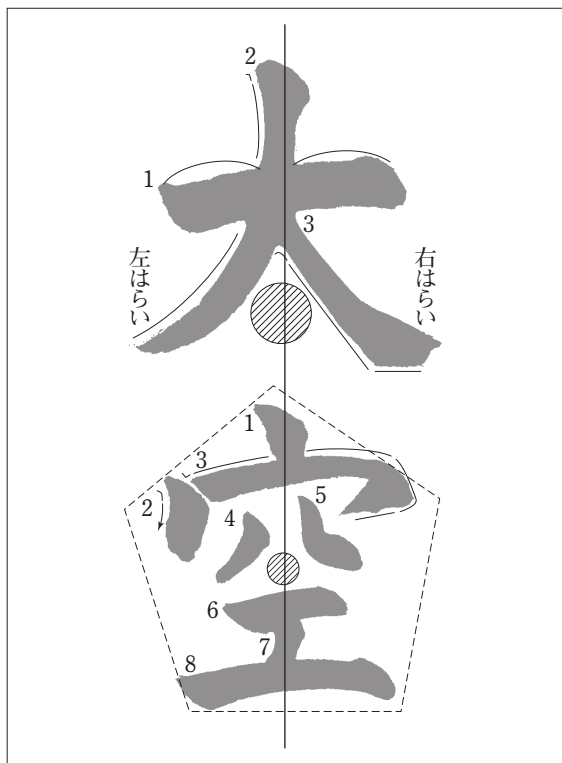
大：一画めは太めの線で力強く体でひく。二画めはまっ

すぐおろし、左にはらう。右はらいの筆使いをしつ

かり練習する。

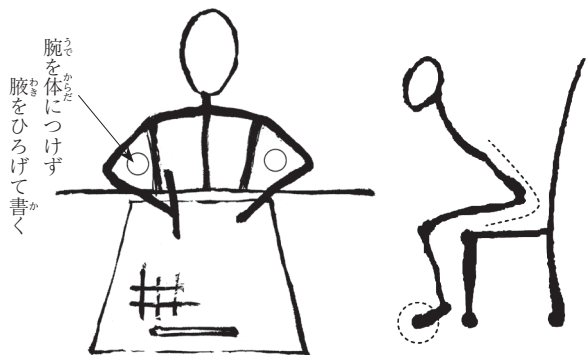
空：外側の形が五角形になるように形づくる。「宀」(穴

かんむり)と「エ」のバランスに気をつけて書く。

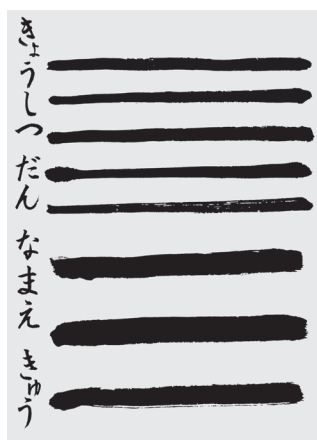


◎あきに注意

【正しい姿勢】



- 両腕をはって体で書く  
(下腹に力を入れて体を前後左右に動かせるように)
- 机との間にゲンコツ1つ、背もたれとの間にゲンコツ2つから3つ
- 両足は少し開いてつま先を床につける。
- おしりを突き出すように座る。



課題を書く前の準備運動に「横棒」を書いてみましょう。  
書道を始めたばかりの方は「横棒」を書いての出品も可とします。  
出品券横に必ず学年を明記して下さい。

×  
ラ  
○  
ラ  
すこし  
まるく

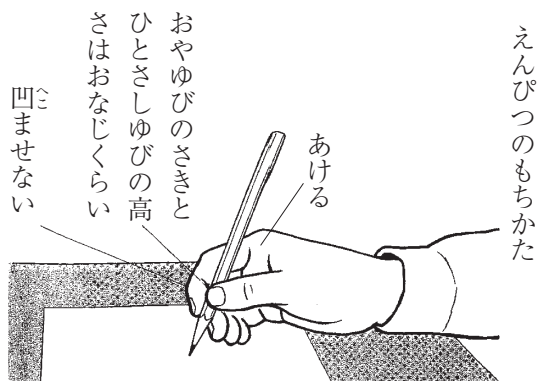
あける	
	キ
	リ
ン	ン

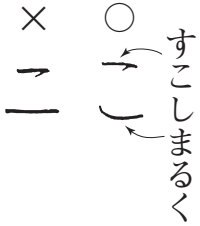
あける	
	ラ
	イ
	オ
	ン

▲とめてほうこうをかえる

※中心ちゅうしんの線せんは下したじきに入れて書きましよう。

依よ田だ蘭らん香こう先生書






▲ とめてほうこうをかえる

◎ あきになん

※中心の線は下じきに入れて書きましよう。

依田蘭香先生書


あける あける		あける あける	
1 2	ノ	1 2 3 とめる へぬ	ノ
1 2 4 5 3	ノ	の ゆへにまわす	の
1 2 カ	カ	せ とめる	一
の	の	せ	一
三角にむすぶ む	一	ら	ノ
たくさん ださない れ	一	ぎ	一

▲ とめてほうこうをかえる

○ 同じひろさ

◎ あきに注意

※中心の線は下じきに入れて書きましよう。  
※一字の書きはじめの部分を示しています。

あらや  
荒谷由美子先生書



見つけた

出さなくともよい

上へはねる

少しながく

▲ とめてほうこうをかえる

○ 同じ広さ

◎ あきに注意

※中心の線は下じきに入れて書きましよう。

※一字の書きはじめの部分を示しています。

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

原

つ

ば

で

ツ

グ

シ

を

一文字分

はらう

はらう

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

※上をそろえた書式で書いています。

※伝統的な毛筆表現にならって句読点を省いています。

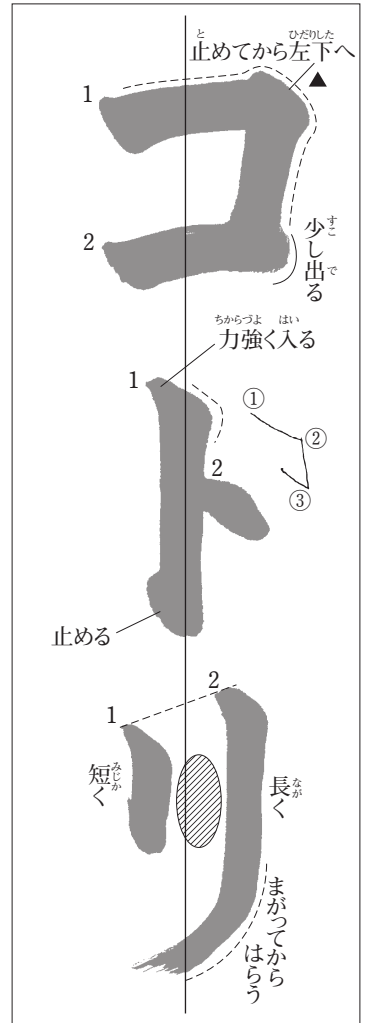
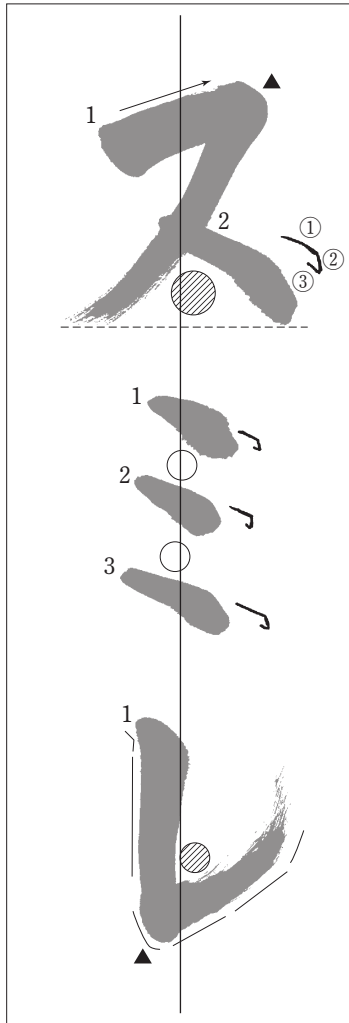
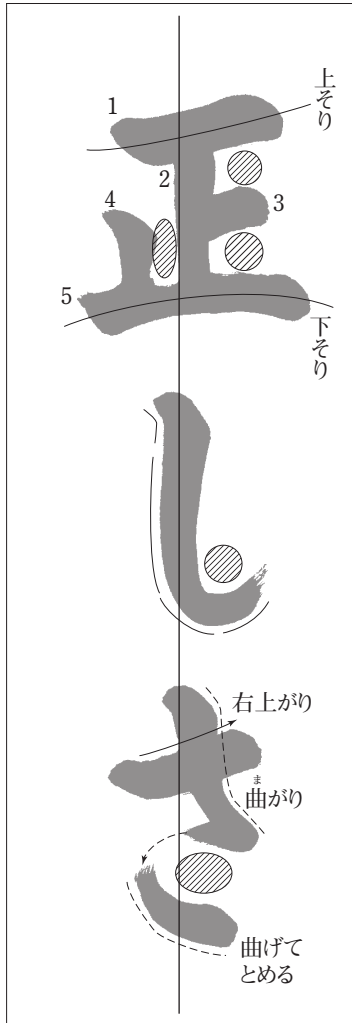
荒谷由美子先生書

# てほん 手本のならいかた / しょう ふう 条幅

こくほれいせき 小久保嶺石先生書

こくほれいせき 小久保嶺石先生書

こくほれいせき 小久保嶺石先生書



【お願い】条幅作品でも、「教室、段（赤の漢数字）、氏名、級（黒の算用数字）」を書いてください。

▲止めて方向を変える

○広さに注目

◎あきにご注意

ここに 3年生 ちゅうい

ここに 2年生 ちゅうい

ここに 幼1年生 ちゅうい

- ねらい
- ★おれ、たて画、点の練習。
  - ★力強く筆を運ぶ。
  - コ：横画の長さに注意し、一かくめのおれを力強く。二かくめは一かくめのため画より少し右に出る。
  - ト：一かくめは力強くまっすぐに筆を運ぶ。二かくめの点は大きく力強く少し下へおれる。
  - リ：二かくめは左へゆつくりとはらう。
- ねらい
- ★カタカナ三字をのびやかに書く。
  - ★転折（折れ）の練習。
  - ス：一画めの横画をあまり長くしない。腕を上げて鋒先の向きをかえ左下へとおろす。左へのはらいはゆつくりと。二画めは①②③のリズムで③でしっかりととめる。
  - ミ：一・二・三画めとも①②③のリズムで、それぞれ長さにかがいをつける。
  - レ：力強く入り、体でたての線をひく。筆をとめて方向をかえ、右上へとはらいあげる。
- ねらい
- ★とめ、曲がりの練習。
  - ★漢字とひらがなの調和。
  - 正：一・五画めの横画の長さとしりのちがいをよく見る。
  - し：曲がりをしっかりと曲げてから上向きにはらう。
  - さ：一画めは右上がりに。二・三画めの曲げ方をよく見る。

# 第46回 毛筆・ペン・篆刻作品展 全国公募 千字文大会

## ■部 門

- 『毛筆』 幼年・小学生の部・中学生の部・高校生の部・一般の部
- 『硬筆』 幼年・小学生の部・中学生の部・高校生の部・一般の部
- 『篆刻』 一般の部のみ

## ■展示期間

2024年9月21日(土)～23日(月)

## ■展示会場

日本書道藝術専門学校(第1会場) 東洋文化不二研修所(第2会場)

出品料	毛 筆			篆刻	硬筆
	半紙	条幅	全臨		
小・中学生	700円	—	—	—	500円
高校生	800円	1200円	2500円	—	600円
一 般	1200円	2000円	3000円	1200円	1200円

- ◆主催 / 学校法人 日本書道藝術専門学校 公益財団法人 日本書道教育学会
- ◆後援 / 文化庁・静岡県・静岡県教育委員会・伊東市・伊東市教育委員会  
伊東市文化協会・静岡新聞社・静岡放送・伊豆新聞本社

※出品要項は5月号に掲載予定です

〈日本書道藝術専門学校 千字文大会事務局〉

〒414-0051 静岡県伊東市吉田1022 TEL (0557) 45-4194 FAX (0557) 45-3256  
<http://www.nihonshodou.ac.jp/>

**作品募集 出品期間：2024年7月8日(月)～12日(金)**

不二  
書道手帳  
2024

2024年4月号の

小学上級版

小学初級版

中高版

に付録!

- ・4月号の付録として初級版・上級版・中高版それぞれ一冊ご注文につき、書道手帳一冊を進呈いたします。
- ・4月号の追加注文に限り冊数分を同送いたします。(4月号の在庫がなくなり次第終了)
- ・この手帳は4月号の付録品のため、販売はしておりません。



表紙・内容は変更される場合があります。

B6版 36ページ(予定)

【お問い合わせ】「公益財団法人 日本書道教育学会 会誌係」 電話 03(3234)3918

不  
二  
小  
学  
初  
級  
版

ふじきょうしつ	ねん
だんきゅう	くみ
はんし	なまえ
こうひつ	
じょうふく	